

長崎 もり通信

— NAGASAKI FOREST NEWS —

特集▼第3回技術研修会(広葉樹林整備)

- ながさき県民の森
令和6年3月30日 リニューアルオープン
- 長崎県森連・農林中央金庫
長崎県産材を利用した木製品の贈呈式
- 森のキセキ 「ナナミノキ」と「ヒメユズリハ」

087号

R6. 3月

第3回技術研修会（広葉樹林整備）

令和6年1月13日（土）、日吉自然の家で第3回技術研修会を行いました。テーマは「里山林整備と資源の活用」です。

今回の参加者は長崎大学ボランティアサークル エコマジック9名と、森林ボランティア団体4名の合わせて13名の参加となりました。

広葉樹の森の話と整備のための注意点を話した後、手ノコ・ナタの使い方、整備方法について説明し、3班に分かれて除伐・玉切り・枝払い・集積までを行いました。

資源活用の実習では、整備で出た枝をチップーにかけ粉碎。チップを撒いた林内は足場がふかふかになりました。また薪割りの体験では、安全のため据え置き型の薪割り機を使用しましたが、なかなか割れず苦戦する場面もありました。参加した学生からは、「座学では知りえない事を体験できていい経験になった」「森林整備の大変さを知ることができた」などの感想をいただくことができました。ご参加いただいたみなさまありがとうございました。

今回の技術研修会の場所は、「協働の森」として令和3年度から、エコマジックの皆さんと、複数の森林ボランティア団体が協働で整備をしてきた場所です。初めは日が入らず薄暗かった森林に光が差し込み明るくなりました。興味のある方は一緒に整備してみませんか？



整備後



ながさき県民の森 令和6年3月30日 リニューアルオープン

ながさき県民の森はこの度、新しい遊具の設置や設備の新設などリニューアルされました。これまでも、広大な敷地で森の自然を満喫できる県民の森でしたが、より楽しく、便利になりました。

キャンプ場には、木製大型遊具をはじめ11種類のアスレチックが楽しめる「冒険広場」が誕生し、森林館にも室内大型木製遊具や木のボールプール、巨大木琴が設置され、絵本コーナーや自然クラフトコーナーも充実。雨の日でも楽しく遊べる空間となりました。また、森林館やキャンプ場管理棟には授乳室が設置され、お子様連れでも安心して遊べるようになりました。

これに伴い、令和6年3月30日（土）にリニューアル記念式典と各種イベントを開催されるそうです。皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。

【3月30日 リニューアルオープン スケジュール】
10:00～ リニューアル記念式典（テープカットなど）
10:35～ 県産ヒノキ「カスタネット作り体験」
11:40～ 素敵なプレゼントがもらえる〇×クイズ
☆記念式典以外はご自由に参加OK
☆9:30からカスタネット作り整理券をP2駐車場で配布

長崎県森連・農林中央金庫 長崎県産材を利用した木製品の贈呈式

令和6年2月29日（木）、長崎市社会福祉協議会の会議室において、長崎県森林組合連合会と農林中央金庫福岡支店から、長崎市社会福祉協議会へ、長崎県大村市産のヒノキを利用した歩行訓練器「ファン＆ファン」5台の贈呈式が行われました。長崎県森林組合連合会の松瀬会長は、「この『ファン＆ファン』を各所で活用いただくことで、健康維持はもとより、木のぬくもり、優しさを感じ、森林の大事さを理解してもらい、『森の応援団』になっていただければと考えております。」と語りました。

長崎市社会福祉協議会の馬場理事長は、「愛らしい見た目なので、当協議会利用者の皆様に喜んでもらえると思います。関係各所で活用させていただきます。」と感謝を述べました。



森のキセキ … 「ナナミノキ」と 「ヒメユズリハ」 …

ナナミノキ (七実の木)

この樹木には雌株と雄株があります。実がなるのは雌の木だけ。実がつかない場合、それほど特徴のない普通の木という印象を受けます。10月頃から美しい実がなることから七実の木と命名されたようです。別名ナナメノキとも言います。関東では



あまり見かけない樹木で、静岡県よりも西の本州、四国、及び九州で見ることができます。この樹木を放置しておくと、高さが10mにもなります。外見はクロガネモチにも似ていますが、クロガネモチよりも葉の様子が涼しげであるため、庭木としても人気があります。ナナミノキの写真は、時津町の中山ダム周辺で撮影しました。モチノキ科の常緑樹で雌雄異株です。

ヒメユズリハ (姫譲葉)

この樹木の名前は、葉がユズリハに似て、ユズリハよりも葉の大きさが小ぶりであることからきています。樹木の名前で「姫」とつくときは、よく似た植物があってその植物よりも葉の大きさが小ぶりであることを指します。実際に葉の長さを観察してみると、ユズリハは15cm程度ですが、ヒメユズリハは8cm程度です。葉がユズリハよりも小さいからと言って高さが低いことにはなりません。中には10mになる木もあるそうです。



この樹木は、本州中南部、四国、九州及び沖縄に分布しています。写真は長与町岡郷で撮影しました。どちらの木もユズリハ科の常緑樹で雌雄異株です。



センターからのお知らせ

センターのホームページはこちら→



今年度も森林づくり活動お疲れ様でした。皆さんの安全を優先した活動により長崎県内で大きな事故はなく1年を終えることができました。次年度もセンターでは安全優先の技術研修会や団体間の交流する活動の場なども提供していきたいと思っておりますのでご参加していただければ幸いです。宜しく申し上げます。

森林ボランティア支援センター スタッフ一同

登録団体の皆様へ 3月分の活動報告は、4月10日までにご提出ください。